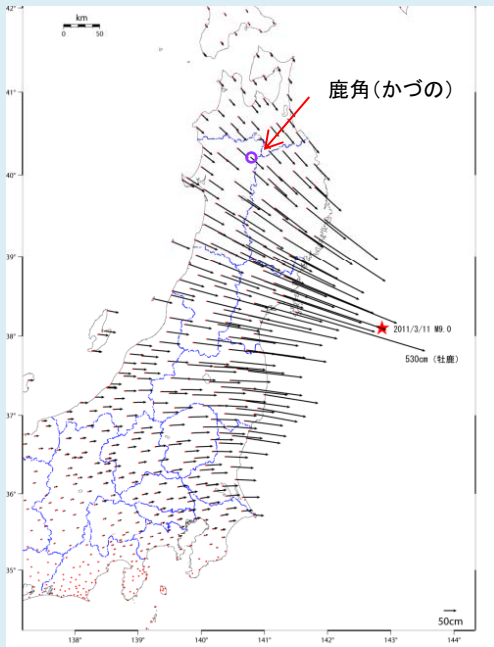


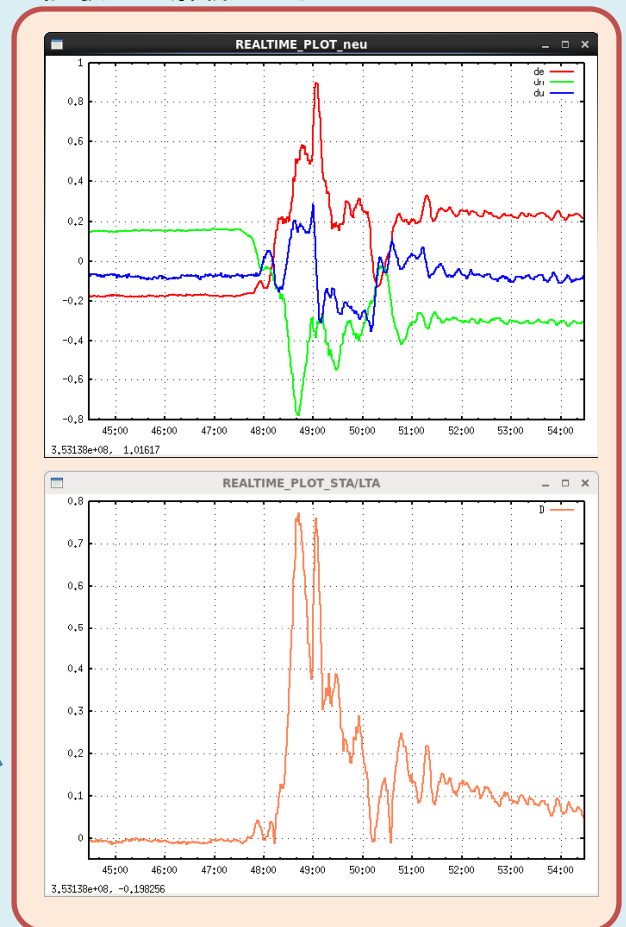
資料3. 試験運用中のGPS情報提供 システムの概要

巨大地震に伴う地殻変動



リアルタイムで変動を計算・解析

図は2011年3月11日の「鹿角」
(秋田県鹿角市)のデータを
試験的に解析したもの



メール等による通知

変動ID: 2012XXXXXXXXXX
平成24年 ○月○日○時○分○秒発表

日時 : ○日○時○分○秒
エリア: XXXX01 ← 対象区域

<緊急地震速報>
無し。

<判定方式>
変動電子基準点局数: X
固定点数: X

<変位検知点>
XXXX 0.1556 ← 点番号、変動量(m)

上: 1秒毎に求めた東西(赤)、南北(緑)、
上下(青)方向の座標値の変化(m)。
横軸は時刻(分)

下: 地殻変動を検知するための指標。この値
が一定値を超えた段階で変動を検知。
東北大学グループの手法を利用

Ohta, Y., T. Kobayashi, H. Tsushima, S. Miura, R. Hino, T. Takasu, H. Fujimoto, T. Iinuma, K. Tachibana, T. Demachi, T. Sato, M. Ohzono, and N. Umino, Quasi real-time fault model estimation for near-field tsunami forecasting based on RTK-GPS analysis: Application to the 2011 Tohoku-Oki Earthquake (Mw 9.0), *J. Geophys. Res.*, 117(B02311), doi:10.1029/2011JB008750, 2012